

鳥取県岩美郡岩美町

岩美町内遺跡発掘調査報告書Ⅲ

GINZAN SHINKYOZI
銀山真教寺地区
(銀山真教寺遺跡)

GINZAN NONOBA
銀山能々場地区

ARAI MIYANOUSHIRO
洗井宮ノ後地区

ARAI SAINOOKA
洗井才ノ岡地区



鳥取大学附属図書館



0050294123

1998.3

岩美町教育委員会

序 文



本町は鳥取県の最東端、兵庫県との県境に位置する人口約15,000人の町です。山陰海岸国立公園・名勝天然記念物に指定された浦富海岸、国指定天然記念物のカキツバタ群落などとともに、原始、古代遺跡も多く、歴史豊かな風土と自然に恵まれた環境にあります。

このようなすばらしい風景や環境を保存し、歴史・自然体験の場として活用していくことが、次代を担う青少年の育成にとっても重要なことです。

今回発掘調査した遺物散布地はいずれも本町蒲生地区内で、鳥取県鳥取地方農林振興局による県営東因幡地区中山間地域総合整備事業（ほ場整備）との調整を図るため、試掘調査を実施したものです。

発掘調査に当たっては、地元関係者をはじめ多くの方々や関係機関にご協力、ご指導をいただきました。心より感謝申し上げる次第であります。

平成10年3月

岩美町教育委員会

教育長 大黒 啓之

例 言

1. 本書は、平成9年度に岩美町教育委員会が、国庫及び県費補助金を得て実施した岩美町内遺跡発掘調査（銀山真教寺地区、銀山能々場地区、洗井宮ノ後地区、洗井オノ岡地区）の報告書Ⅲである。
2. 本遺跡の発掘調査は、鳥取県鳥取地方農林振興局による県営東因幡地区中山間地域総合整備事業に伴う試掘調査であり、調査の対象となった地域はすべて本町蒲生地区に所在する。
3. 地形図（第1図）は、建設省国土地理院発行の50,000分の1地形図の一部を利用した。
4. 本書で使用した方位は、地形図（第1・4・5図）は真北で、遺構図（第2図）は磁北である。また、レベルは海拔標高である。
5. 出土遺物の整理は松本美佐子が行い、本書の執筆・編集は飯野学が行った。
6. 出土遺物、実測図等は岩美町教育委員会が保管している。
7. 調査にあたり、下記の機関及び諸氏にご指導及びご協力をいただいた。ここに記して謝意を表す。
鳥取県教育委員会事務局文化課、鳥取県埋蔵文化財センター、鳥取県鳥取地方農林振興局、
洗井土地改良組合及び土地所有者の方々、松本美佐子

岩美町
教育委員会
氏寄贈

本文目次

第1章 発掘調査の経緯	1
第2章 遺跡の位置と環境	1
第3章 調査の概要	3
1. 洗井工区-銀山真教寺地区（銀山真教寺遺跡）	3
2. 洗井工区-銀山能々場地区	5
3. 蕉島工区-洗井宮ノ後地区	5
4. 蕉島工区-洗井才ノ岡地区	6

挿図目次

第1図 岩美町遺跡分布図	2
第2図 銀山真教寺遺跡第7・10トレンチ実測図	4
第3図 銀山真教寺遺跡出土遺物実測図	4
第4図 洗井工区-銀山真教寺地区・銀山能々場地区トレンチ位置図	7・8
第5図 蕉島工区-洗井宮ノ後地区・洗井才ノ岡地区トレンチ位置図	9・10

図版目次

図版1 銀山真教寺地区（銀山真教寺遺跡）
図版2 調査風景・銀山能々場地区
図版3 洗井宮ノ後地区・洗井才ノ岡地区
図版4 出土遺物

第1章 発掘調査の経緯

平成8年10月、鳥取県鳥取地方農林振興局から平成9年度より実施する本町蒲生地区での整備工事区域内における埋蔵文化財の分布調査の依頼があった。この区域内には、鳥取県埋蔵文化財センターが平成8年度に実施した遺跡の詳細分布調査により、遺物の散布地が数ヶ所確認されていた。工区は洗井・燕島・鳥越の3工区に分かれており、遺物の散布が確認されている洗井・燕島の2工区について鳥取県教育委員会の指導のもと、平成9年度に国・県の補助金を受けて試掘調査を実施することとなった。

平成9年度に工事を行う洗井工区については、4月中旬からトレンチによる試掘調査に取りかかった。銀山真教寺地区では2ヶ所で遺構が確認され、工事との調整の結果、1ヶ所は工事区域から除外し、別の1ヶ所は本町教育委員会事務局職員の立会の上、盛土工法により工事を実施した。

また、燕島工区については、平成11年度の工事であったが、今後の調整を円滑に図るために、農作業の終了後に調査に取りかかった。同様にトレンチによる試掘調査を実施したところ、少量の遺物が出土したもののが確認は全く検出されなかった。

整理作業は、平成10年1月から開始し、3月に終了した。

第2章 遺跡の位置と環境

岩美町は、鳥取県の最も東側、兵庫県との県境に位置し、北は日本海に面している。面積は122.37㎢、人口は14,909人(平成10年3月1日現在)である。本町の南東端の河合谷高原を源とする蒲生川が北流して日本海に注いでいるが、今回調査した遺跡の所在する蒲生地区は、この蒲生川の上流に位置する。

本町において、先人が最初の生活の痕跡を残した遺跡としては、蒲生川最上流域にある鳥越集落付近で縄文土器が採取されている。この他、蒲生小学校の裏側の丘陵では、平成2年度に行われた山ノ神5号墳発掘調査の際、周辺や同墳築造前の旧表土中より、縄文時代前期にまで遡りうる土器片や石鏃・石斧も出土している。

弥生時代に入ると、蒲生川下流域の新井集落辺りが本町地域の中心であったと考えられ、丘陵より流水文銅鐸が出土した上屋敷遺跡や蒲生川底より弥生時代中・後期の土器や石製品が出土した新井遺跡が所在する。この新井遺跡は、国道9号線の通過する丘陵突端部の山裾に位置しており、河川改修によって水没してしまったものである。

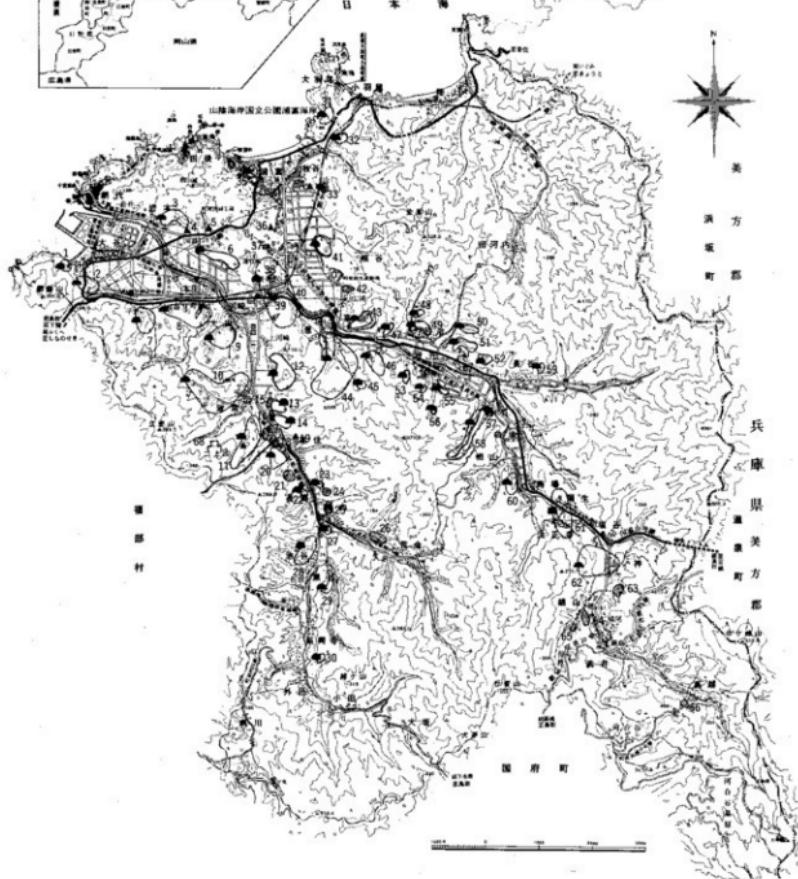
古墳時代になると、弥生時代に展開した沖積平野の生産基盤に加え、山間部の開拓も進み、町内各地に古墳の造営がみられる。現在、約440基の古墳が町内に確認されている。その中でも、家形石棺を有する古墳が3基確認されている高野坂古墳群や砂丘地に造営された浦富古墳群など特色のあるものが多い。蒲生地区には、馬場古墳群・蒲生古墳群・山ノ神古墳群が分布している。

古墳時代終末期より奈良時代に入ても依然として古墳の造営は続くが、その中には有力な氏族集団が建立したと思われる岩井庵寺がその存在を知られている。岩井庵寺は、白鳳時代後期の法起寺式の伽藍配置をとったものと考えられている。また、7世紀末には銅が産出されていた小田川上流の荒金集落付近に位置する広庭遺跡では、発掘調査により規格性をもった掘立柱建物群が検出されている。南北朝に入ると、山名氏が因幡支配の戦略的拠点とするため二上山城を築き、戦国期まで機能を果たしていた。この時期には、町内の至る所に城砦跡が築かれている。

蒲生地区においては、山ノ神古墳群より上流側は、古墳時代終末期以降の遺跡の存在が乏しく、今回の調査で確認された銀山真教寺遺跡など数ヶ所で遺物の散布が確認されている程度である。



岩美町全図



- | | | | | |
|--------------|-------------|---------------|----------------|-------------|
| 1. 弥長古墳 | 15. 宮の前遺跡 | 29. 谷粉山古墳群 | 43. 高山上ノ山古墳群 | 57. 真名遺跡 |
| 2. 小畠古墳群 | 16. 福石遺跡 | 30. 延興寺山古墳 | 44. 志志古墳群 | 58. 真名古墳群 |
| 3. 岩木古墳群 | 17. 上太夫谷遺跡 | 31. 熊井古墳群 | 45. 志志奥ノ谷古墳群 | 59. 長谷川原古墳群 |
| 4. 岩木横穴墓群 | 18. 上ミツエ遺跡 | 32. 牧谷横穴古墳群 | 46. 坂上古墳群 | 60. 馬場古墳群 |
| 5. 勝谷横穴墓群 | 19. 神ヶ谷横穴墓 | 33. 牧谷下竹原古墳 | 47. 恵志寺山古墳群 | 61. 萬生古墳群 |
| 6. 浦富日ヶ崎古墳群 | 20. 高住古墳群 | 34. 牧谷横穴墓群 | 48. 宇治姫ヶ谷古墳群 | 62. 山ノ神古墳群 |
| 7. 平野古墳群 | 21. 東森谷遺跡 | 35. 浦富古墳群 | 49. 宇治官下屋敷古墳群 | 63. 洗井藤助谷遺跡 |
| 8. 本庄古墳群 | 22. 長郷古墳群 | 36. 岩美柄谷裏横穴墓群 | 50. 宇治市浜衛谷古墳群 | 64. 烏山真教寺遺跡 |
| 9. 太田古墳群 | 23. 長郷猪ノ谷古墳 | 37. 新井第1遺跡 | 51. 岩井宮ノ谷古墳群 | 65. 燐山女郎谷遺跡 |
| 10. 滅願寺谷古墳群 | 24. 長郷遺跡 | 38. 上尾敷古跡 | 52. 岩井大野古墳群 | 66. 烏越沢尻遺跡 |
| 11. 高野板古墳群 | 25. 院内岡畑遺跡 | 39. 新井遺跡 | 53. 岩井奥古墳群 | 67. 岩井魔寺跡 |
| 12. 横座古墳群 | 26. 広庭遺跡 | 40. 新井古墳群 | 54. 岩井南塚谷古墳 | 68. 二上山城跡 |
| 13. 岩常猪ノ谷古墳群 | 27. 院内古墳群 | 41. 高山下鈴山古墳群 | 55. 岩井荒神下古墳群 | |
| 14. 岩常據山古墳群 | 28. 池谷古墳群 | 42. 高山袂間遺跡 | 56. 岩井太郎右門谷古墳群 | |

第1図 岩美町遺跡分布図

第3章 調査の概要

1. 洗井工区－銀山真教寺地区（銀山真教寺遺跡）

調査地点 岩美町大字銀山字真教寺、大字洗井字大ノ田・木戸口（第4図参照）

調査期間 平成9年4月18日～平成9年6月5日

調査契機 県営東因幡地区中山間地域総合整備事業に伴う試掘調査

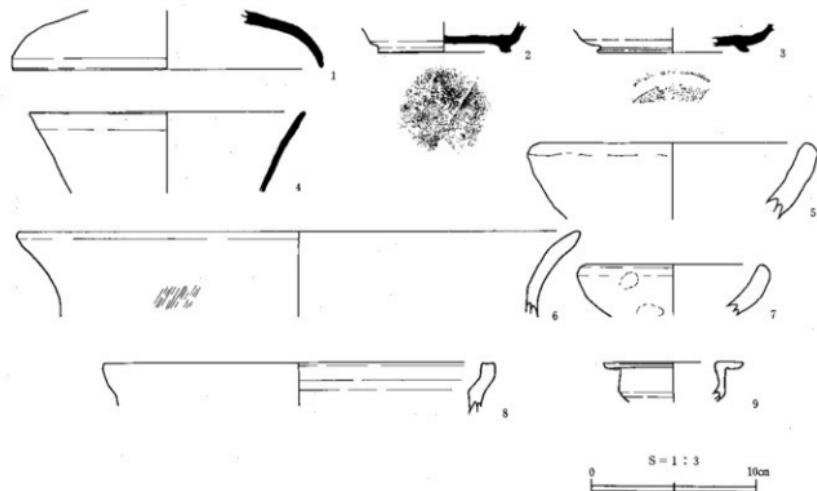
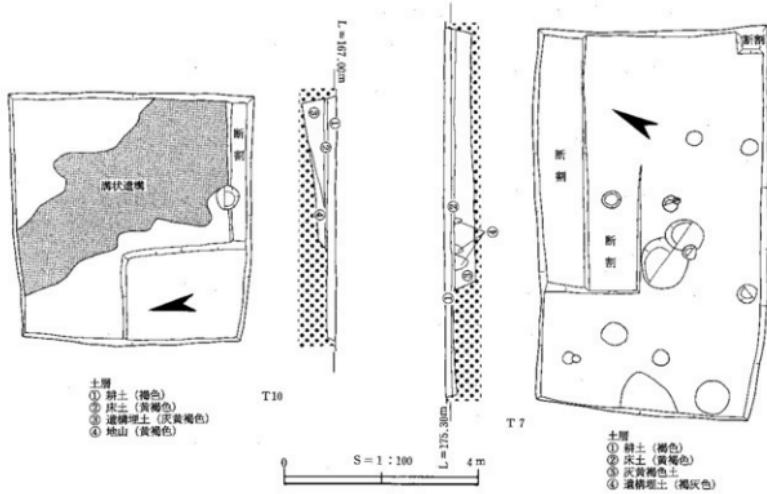
調査方法 トレンチによる発掘調査

調査面積 149.75m²

調査概要 調査は、事業予定地内の水田に18本のトレンチを設定して実施した。調査の結果、土師器、須恵器、陶磁器など古墳時代から中世に至る遺物が出土した。遺構は、第7トレンチの表土下0.2mの深さで柱穴を、第10トレンチでは表土下0.25mの深さで柱穴、溝状遺構を検出した。トレンチを追加設定することにより、事業予定地内における遺跡の範囲を確定することができた（第4図斜線部分）。この区域内で掘削が表土下の遺構包含層に及ぶ場合は、事前の発掘調査が必要である。

なお、調査範囲ではなかったものの、遺物の散布状況や地形から推定すると、遺跡は遺構の確認された第10トレンチの北側の畑地や西側の山腹に広がると思われる。

トレンチNo	規 模(m)	面 積(m ²)	検 出 遺 構	出 土 遺 物
1	1 × 5	5		羽釜？
2	2 × 5	10		土師器・須恵器・瓦質土器・羽釜
3	1 × 5	5		須恵器
4	1 × 5	5		陶器
5	1 × 5	5		
6	1 × 5	5		
7	4.6× 8	36.8	柱穴	土師器・須恵器
8	2 × 5	10		須恵器
9	1 × 5	5		土師器・天目茶碗・青花碗(?)
10	5 × 5	25	柱穴・溝状遺構	土師器・須恵器
11	1 × 5	5		土師器・須恵器
12	2 × 5	10		
13	1 × 9.7	9.7	溝状遺構	土師器・陶器・磨鉢・青磁(?)
14	1 × 5	5		土師器・須恵器
15	2 × 2	4	柱穴	
16	1 × 1	2		
17	1.5× 1.5	2.25		
18	1 × 1	1		



2. 洗井工区-銀山能々場地区

調査地点 岩美町大字銀山字能々場、大字洗井字能々場・上能々場（第4図参照）
 調査期間 平成9年4月23日～平成9年5月16日
 調査契機 県営東因幡地区中山間地域総合整備事業に伴う試掘調査
 調査方法 トレンチによる発掘調査
 調査面積 60m²
 調査概要 調査は、事業予定地内の水田に10本のトレンチを設定して実施した。遺構・遺物は全く出土しなかった。

トレンチNo	規 模(m)	面 積(m ²)	検 出 遺 構	出 土 遺 物
1	1 × 5	5		
2	1 × 5	5		
3	1 × 10	10		
4	1 × 5	5		
5	1 × 5	5		
6	2 × 5	10		
7	1 × 5	5		
8	1 × 5	5		
9	1 × 5	5		
10	1 × 5	5		

3. 蕎島工区-洗井宮ノ後地区

調査地点 岩美町大字洗井字宮ノ後・向高畦（第5図参照）
 調査期間 平成9年11月27日～平成9年12月19日
 調査契機 県営東因幡地区中山間地域総合整備事業に伴う試掘調査
 調査方法 トレンチによる発掘調査
 調査面積 116m²
 調査概要 調査は、事業予定地内の水田に18本のトレンチを設定して実施した。調査の結果、少量の土師器、須恵器、陶器など奈良・平安時代から中近世に至る遺物が出土したが、遺構は検出しなかった。出土土器は摩耗した破片で、他からの流入と思われる。

トレンチNo	規 模(m)	面 積(m ²)	検 出 遺 構	出 土 遺 物
1	2 × 2	4		
2	2 × 2	4		
3	2 × 2	4		土師質土器
4	2 × 2	4		陶器
5	2 × 2	4		
6	2 × 2	4		
7	2 × 5	10		須恵器・陶器・古備前？
8	2 × 2	4		
9	2 × 2	4		須恵器

トレンチNo.	規 模(m)	面 積(m ²)	検 出 遺 構	出 土 遺 物
10	2 × 2	4		須恵器
11	2 × 2	4		
12	2 × 2	4		土師器・須恵器
13	2 × 2	4		土師器・陶器
14	2 × 2	4		
15	2 × 2	4		
16	2 × 5	10		陶器
17	2 × 10	20		磨鉢
18	2 × 10	20		陶器

4. 蕉島工区一洗井才ノ岡地区

調査地点 岩美町大字洗井才ノ岡・井出ノ下・野中（第5図参照）

調査期間 平成9年11月27日～平成9年12月19日

調査契機 県営東因幡地区中山間地域総合整備事業に伴う試掘調査

調査方法 トレンチによる発掘調査

調査面積 44m²

調査概要 調査は、事業予定地内の水田に8本のトレンチを設定して実施した。調査の結果、少量の土師器・須恵器・陶器など奈良・平安時代から中近世に至る遺物が出土したが、遺構は検出しなかった。出土土器は摩耗した破片で、他からの流入と思われる。

トレンチNo.	規 模(m)	面 積(m ²)	検 出 遺 構	出 土 遺 物
1	2 × 5	10		土師器・須恵器・陶器
2	2 × 5	10		土師器・須恵器
3	2 × 2	4		須恵器
4	2 × 2	4		土師器・須恵器・陶器
5	2 × 2	4		
6	2 × 2	4		
7	2 × 2	4		
8	2 × 2	4		

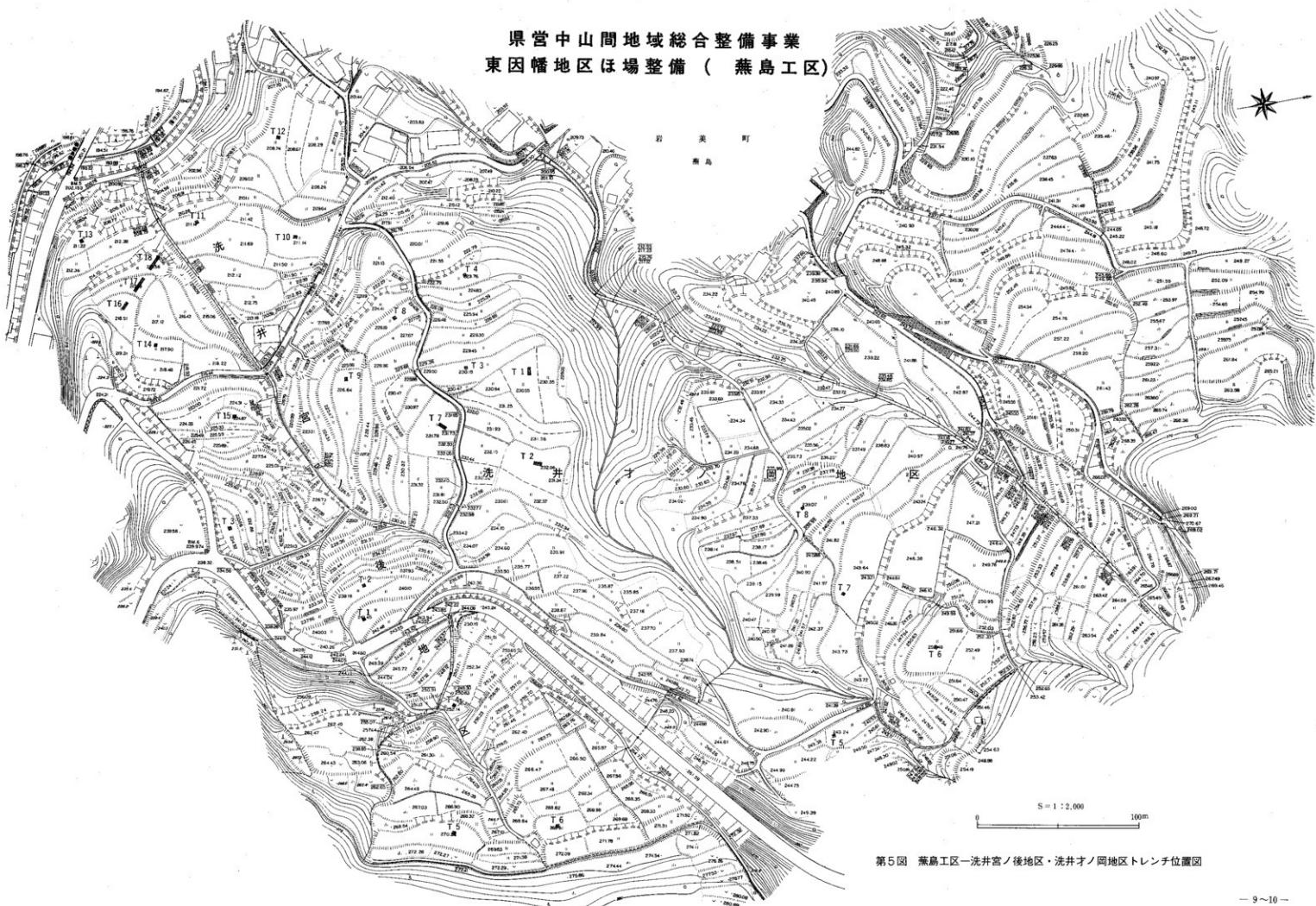
県営中山間地域総合整備事業
東因幡地区ほ場整備（洗井工区）

岩美町

洗井



第4図 洗井工区・銀山真教寺地区・銀山能々場地区トレンチ位置図

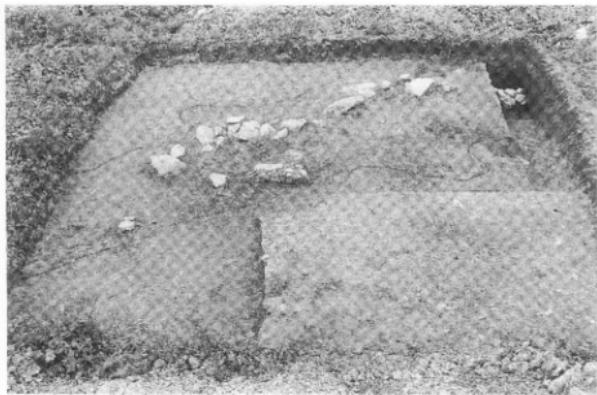




銀山真教寺地区
(銀山真教寺遺跡)



銀山真教寺地区
第7トレンチ
(南西より)



銀山真教寺地区
第10トレンチ
(西より)

図版 2

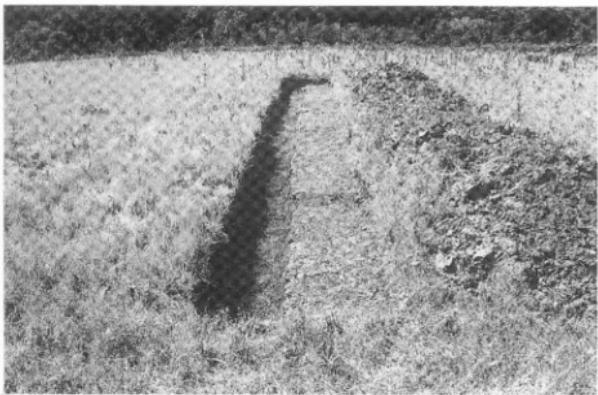
調査風景



銀山能々場地区



銀山能々場地区
第3トレンチ



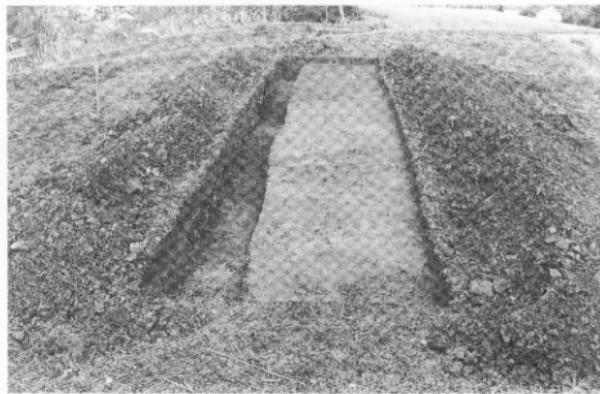
図版 3



洗井宮ノ後地区(左側)
洗井才ノ岡地区(右側)



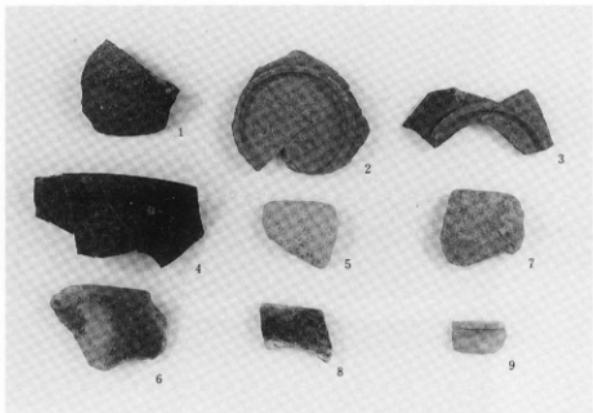
洗井才ノ岡地区



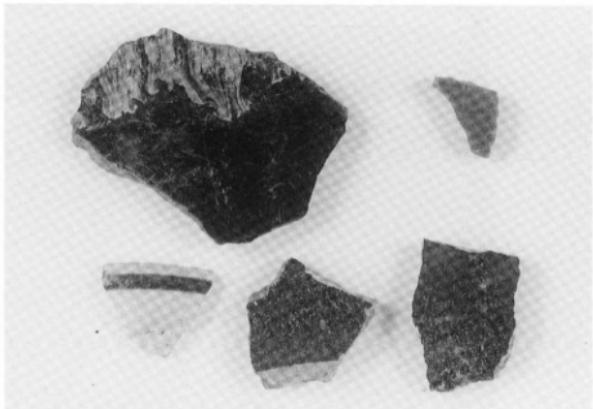
洗井宮ノ後地区
第17トレンチ
(南東より)

図版 4

210.2
Iwa
(18)
図書館



銀山真教寺遺跡出土遺物
(数字は実測図番号)



銀山真教寺遺跡・出土遺物
陶磁器類

岩美町文化財調査報告書 第18集

岩美町内遺跡発掘調査報告書III

平成10年3月18日 印刷

平成10年3月20日 発行

編集 岩美町教育委員会
発行 烏取県岩美郡岩美町大字浦富675番地1

TEL(0857)73-1301

印刷 中央印刷株式会社
鳥取県鳥取市南栄町34番地
TEL(0857)53-2221
